埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

復習シート 第一学年 国語

組	番号	名前

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

「来たぞ」と一郎が思わず下に居る嘉助へ叫ぼうとしていますと早くも又三郎はどてをぐるっとまわってどんどん正門に入って来ると「お早う」とはっきり云いました。みんなはいっしょにそっちをふり向きましたが一人も返事をしたものがありませんでした。それはみんなは先生にはいつでも「お早うございます」というように習っていたのでしたがお互に「お早う」なんて云ったことがなかったのに又三郎にそう云われても一郎や嘉助はあんまりにわかで又勢がいいのでとうとう臆せてしまって一郎も嘉助も口の中でお早うというかわりにもにゃもにゃっと云ってしまったのでした。ところが又三郎の方はべつだんそれを苦にする風もなく二三歩又前へ進むとじっと立ってそのまっ黒な眼でぐるっと運動場じゅうを見まわしました。そしてしばらく誰か遊ぶ相手がないかさがしているようでした。けれどもみんなきろきろ又三郎の方は見ていてももじもじしてやはり忙しそうに棒かくしをしたり又三郎の方へ行くものがありませんでした。又三郎はちょっと工合が悪いようにそこにつっ立っていましたが又運動場をもう一度見まわしました。それからぜんたいこの運動場は何間あるかというように正門から玄関まで大股に歩数を数えながら歩きはじめました。一郎は急いで鉄棒をはねおりて嘉助とならんで息をこらしてそれを見ていました。

そのうち又三郎は向うの玄関の前まで行ってしまうとこっちへ向いてしばらく諳算をするように少し首をまげて立っていました。

みんなはやはりきろきろそっちを見ています。又三郎は少し困ったように両手をうしろへ組むと向う側の土手の方へ職員室の前を通って歩きだしました。

（宮沢賢治『風の又三郎』による。）

一（問い）又三郎はちょっと工合が悪いようにそこにつっ立っていました　とありますが、又三郎は周りのどのような様子から工合が悪いように感じたのですか。次の空欄にあてはまる内容を三十字以上、四十字以内で書きなさい。

レベル8

又三郎が運動場で

様子。

30

40